

佐世保工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語
科目基礎情報					
科目番号	0064		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 3	
開設学科	電気電子工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	前期:3 後期:3	
教科書/教材	BIG DIPPER Communication Ⅲ (数研出版)、BIG DIPPER English Communication Ⅲベーシックノート (数研出版)、プリント教材、EG3000英単語・熟語 (いっずな書店)				
担当教員	上田 真梨子				
到達目標					
①高専3年次までに学習する文法事項、パラグラフの構造や展開について理解し、自分の意思を英語で表現することができる。 ②英文を聞き、あるいは読み、大意をとらえ、情報、考えや話し手 (書き手) の意図を的確に理解することができる。 ③内容を理解した英文について、発音に留意しながら表現し、その内容を英語で書くことができる。 ④3000語レベルまでの語彙を習得し、読解や聞き取りに活用できる。また、TOEIC関係の基礎語彙を習得できる。 ⑤自学自習の習慣を確立し、英検準 2 級を取得するとともに、英検 2 級以上合格やTOEIC 4 0 0 点を目指す。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1 (到達目標①)	新出の文法事項を用いて、既習事項も踏まえながら自分の考えや意図を表現することができる。		新出の文法事項について、その用法を理解することができる。		新出の文法事項について、その用法を理解することができない。
評価項目2 (到達目標②)	英文を聞き、あるいは読み、情報や考え、話し手 (書き手) の意図を的確に理解することができる。		英文を聞き、あるいは読み、大意をとらえることができる。		英文を聞いても、あるいは読んでも大意をとらえることができない。
評価項目3 (到達目標③)	内容を理解した英文について、聞き手に伝わるように適切なリズム・イントネーションで表現することができる。また、その内容を読み手にわかりやすい適切な英語で書くことができる。		内容を理解した英文について、発音やリズム・イントネーションに留意しながら音読することができる。また、その内容を英語で表現することができる。		まとまりのある英文について、発音やリズム等に留意しながら音読をしたり、その内容を英語で表現したりすることができない。
評価項目4 (到達目標④)	自主的に語彙習得を行い、読解や聞き取りをする際に十分に活用することができる。		自主的に語彙習得を行い、読解や聞き取りをする際に辞書等を使用しながら最低限活用することができる。		語彙習得に対する自学自習の習慣が確立されていない。
評価項目5 (到達目標⑤)	英検 2 級に合格する。TOEICで400点を取得する。		英検準 2 級を取得し、英検 2 級合格もしくはTOEIC 4 0 0 点取得に向けて自学自習の習慣を確立する。		英検準 2 級を取得するための学習習慣が確立されていない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	英文で書かれた文章を読み、情報や書き手の意向を理解する能力を伸ばすとともに、その能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。語彙や文法事項の演習にも取り組み、素早く必要な情報を理解する能力を育てる。				
授業の進め方・方法	予備知識：高専1・2年生で習得した英語の基礎力(英文法・語彙)を必要とする。講義室：各HR教室 授業形式：講義、演習 学生が用意するもの：英和辞典 (電子辞書) ・ノート・授業配布プリント				
注意点	評価方法：前期中間・前期期末は、筆記(85%)＋提出物・小テスト(15%)で評価。後期中間は筆記(75%)＋課題試験(10%)・提出物・小テスト(15%)で評価。後期期末は筆記(75%)＋ACEテスト(10%)・提出物・小テスト(15%)で評価。4つの試験平均60点以上で合格。自己学習の指針：毎授業、英単語の意味調べや本文の内容把握などの予習をしておくこと。また、学習した文法事項や英語表現に関しては、自己表現ができるように復習に取り組むこと。オフィスアワー：随時				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業概要説明＋LESSON 1 The History of Ekiben	日本独自の食文化として、旅情を演出する駅弁の歴史を理解できる。「言い換え表現」を理解し、表現できる。	
		2週	LESSON 2 The Tips for Maintaining a Conversation	社会生活に必要な会話をする力、会話を続ける3つのコツを理解できる。「追加・列挙の表現」を理解し、表現できる。	
		3週	LESSON 3 Do You Judge People by Their Blood Types?	人はなぜ性格診断や占いを信じてしまうのか、「バーナム効果」を理解できる。「例示の表現」を理解し、表現できる。	
		4週	LESSON 4 My Opinion of Zoos	「動物園の是非」に関する賛成・反対それぞれの主張を理解できる。「討論でよく使う表現」を理解し、表現できる。	
		5週	LESSON 5 The 55-Year Race	55年もかけてオリンピックのゴールを果たした日本マラソンの父、金栗四三を理解できる。「時間的順序を表す表現」を理解し、表現できる。	
		6週	LESSON 6 After the Flowers	植物が行う生存戦略、タンポポ、オオバコ、スミレの例を理解できる。「因果関係を表す表現」を理解し、表現できる。	
		7週	Lesson 1～Lesson6の復習	既存事項を復習し、学習内容の理解を深めることができる。	
		8週	中間試験	定着度をテストで確認し、定着できていない部分の強化を図る。	
	2ndQ	9週	LESSON 7 Online World-of-Mouth	レストランの口コミ情報サイトから、必要な情報を読み取ることができる	

後期		10週	LESSON 8 Kintsugi	日本の「もったいない精神」を体現した伝統的技術、金継ぎの素晴らしさを理解できる。「対比の表現」を理解し、表現できる。	
		11週	LESSON 9 Alfred Nobel: A Person of Peace	「死の商人」と言われたダイナマイト発明者は何を思ってノーベル賞をつくったのか理解できる。「譲歩の表現」を理解し、表現できる。	
		12週	LESSON 10 Aret on Display	博物館の案内文から、展示内容、営業時間、料金など必要な情報を読み取ることができる。	
		13週	LESSON 11 Keys to Winning	本番で力を発揮する方法をスポーツ心理学や脳科学の観点から理解できる。	
		14週	LESSON 12 She Sells Seashells by the Seashore	レッスントイトルの早口言葉のモデルとなった化石を発見した少女メアリー・アニングを理解できる。	
		15週	Lesson7~Lesson12の復習	既存事項を復習し、学習内容の理解を深めることができる。	
		16週	前期定期試験	定着度をテストで確認し、定着できていない部分の強化を図る。	
	3rdQ	1週	LESSON 13 A New Orchestra and a New Harmony	ゴミ捨て場の廃棄物からつくった楽器で演奏する、パラグアイのユニークなオーケストラを理解できる。「新聞記事の特徴」を理解することができる。	
		2週	LESSON 14 Swimwear for Speed	努力か水着か、最新技術を駆使した競泳用水着が記録に与える影響を理解できる	
		3週	LESSON 15 The Immortal Jellyfish	多細胞生物で最初に発見された不死の生き物、ベニクラゲについて理解できる。	
		4週	LESSON 16 Antarctica by Cruise Ship	南極クルージングの広告から、旅行日程・航路・ツアー内容を読み取ることができる。	
		5週	LESSON 17 The Shoe That Grows part 1	靴がなくて学校へ行けないケニアの子どもたちのために開発された「成長する」シューズについて理解できる。「教育・健康」に関する語彙を習得する。	
		6週	LESSON 17 The Shoe That Grows part 2	靴がなくて学校へ行けないケニアの子どもたちのために開発された「成長する」シューズについて理解できる。「教育・健康」に関する語彙を習得する。	
		7週	Lesson13~17の復習	既存事項を復習し、学習内容の理解を深めることができる。	
		8週	中間試験	定着度をテストで確認し、定着できていない部分の強化を図る。	
		4thQ	9週	LESSON 18 Let's Try English Presentation part 1	急増する訪日外国人客数に関して、高校生のミキの英語プレゼンテーションを理解できる。「発表・説明」に関する語彙を習得する。
			10週	LESSON 18 Let's Try English Presentation part 2	急増する訪日外国人客数に関して、高校生のミキの英語プレゼンテーションを理解できる。「発表・説明」に関する語彙を習得する。 「whatを用いた表現(what if...)」を理解し、聞いたり読んだり話したりする。
			11週	LESSON 19 Bottled Water? No Water? part 1	飲み水が確保できていない国がある一方で、先進国は高価なボトル飲料水を生産し消費し続けていることについて理解できる。「環境・自然」に関する語彙を習得する。
			12週	LESSON 19 Bottled Water? No Water? part 2	飲み水が確保できていない国がある一方で、先進国は高価なボトル飲料水を生産し消費し続けていることについて理解できる。「環境・自然」に関する語彙を習得する。
			13週	LESSON 20 Endangered Languages part 1	消滅の危機に瀕している世界の言語、日本ではアイヌ語などについて理解できる。「言語・文化」に関する語彙を習得する。
			14週	LESSON 20 Endangered Languages part 2	消滅の危機に瀕している世界の言語、日本ではアイヌ語などについて理解できる。「言語・文化」に関する語彙を習得する。
			15週	Lesson18~20の復習	既存事項を復習し、学習内容の理解を深めることができる。
			16週	後期定期試験	定着度をテストで確認し、定着できていない部分の強化を図る。

評価割合			
	試験	小テストや課題への取り組み	合計
総合評価割合	85	15	100
基礎的能力	85	15	100
専門的能力	0	0	0